

◆市の木…ヤマザクラ…写真左  
ヤマザクラは本州(関東地方以西)  
四国・九州に分布する代表的な桜。



◆市の花…リンドウ…写真右  
リンドウは野山に自生するリンドウ科  
の耐寒性の多年草。



◆鎌倉市の一瞥

- ・出生 3.0 人
- ・死亡 5.2 人
- ・結婚 1.9 組
- ・離婚 0.6 組
- ・転入 21.6 人
- ・転出 20.6 人
- ・火災 0.1 件
- ・交通事故 1.6 件
- ・救急車出動 28.0 件
- ・刑法犯罪 2.1 件
- ・ごみ搬入量 100.9t

- ※姉妹都市
- ・萩市
  - ・上田市
  - ・足利市
  - ・ニース市
- ※友好都市
- ・敦煌市

◆市民生活…28年版鎌倉の統計より

- ・人口密度 4,360 人(1km<sup>2</sup>当たり)
- ・1世帯当り人数 2.4 人
- ・市民 1 人当り一般会計予算 351,846 円
- ・納税義務者 1 人当り所得 4,527 千円
- ・1 商店販売額 13,018 万円
- ・乗車 1 世帯当り台数 0.64 台
- ・医師 1 人当り市民数 319 人
- ・医院 1 院当り世帯数 408 世帯
- ・病床 1 床当り市民数 81 人
- ・消防車両 1 台当り世帯数 1,105 世帯
- ・市職員 1 人当り市民数 154 人

◆鎌倉市の人口 (28年10月1日現在)

- ・市全体-172,337 人、73,0149 世帯、39.53km<sup>2</sup>
- ・鎌倉地域- 46,758 人、20,062 世帯、14.22km<sup>2</sup>
- ・腰越地域- 24,328 人、9,919 世帯、4.21km<sup>2</sup>
- ・深沢地域- 33,670 人、14,075 世帯、8.22km<sup>2</sup>
- ・大船地域- 42,737 人、19,051 世帯、8.40km<sup>2</sup>
- ・玉縄地域- 24,844 人、10,042 世帯、4.48km<sup>2</sup>
- \*昭和 25 年 85,391 人、19,344 世帯←23 年に深沢村・大船町編入
- \*昭和 35 年 98,617 人、23,828 世帯←このあたりから急増加
- \*昭和 50 年 165,552 人、49,060 世帯←このあたりから変動幅縮小
- \*昭和 62 年 176,358 人、60,053 世帯←人口ピークの年

◆メンタル比率 No.1

本市職員のメンタル不調による 90 日を超える休職者数は、平成 26 年度は 31 名でその割合は 2.28% です。神奈川県内 17 市平均値が 1.01% ですので、飛びぬけて高い数字であります

◆平成 28 年度 市の決算状況

- ・一般会計歳出…604 億 5,207 万円(27 年度:573 億 497 万円)
- ・特別会計歳出…492 億 2,611 万円(前年度 5 億 6,522 万円(1.2%)増加)
- ・市債残高…862 億円(一般会計+特別会計+公社+PFI)
- ・職員数…1,354 人(平成 29 年 4 月 1 日現在再任用フルタイム含)

鎌倉市議会・〒248-8686 御成町 18 番 10 号 (完全無所属)  
電話 0467-23-3000(市役所代表) 自宅:極楽寺 2-6-10-201  
第 105 号(1 月号) 3 期目 6 号 鎌倉市議会議員・長嶋竜弘



富貴を望まず

我人に媚びず



長嶋HP

※メール  
kamakura  
asi@gmail.com

- ・稲村ガ崎小学校卒
- ・御成中学校卒
- ・茅ヶ崎高校卒
- ・和光大学卒
- ・元(株)西友社員

◆2017 年鎌倉市政の主な不祥事…告発マークは長嶋への内部告発

- ① ID・パスワードの漏えい問題教育委員会でも発覚(2017/12/31 ブログ)
- ② 大船消防職員セクハラで処分⇒告発 (2017/12/5 ブログ)
- ③ 公金盗難事件 ⇒市民課金庫から現金3万5千円盗難 (2017 年 10 月 25 日ブログ(発覚は 10 月 19 日))
- ④ 鎌倉市立中学校教員が女子生徒に胸元写真を送らせ停職6か月 (2017 年 10 月 19 日ブログ)
- ⑤ 公務の「鎌倉市敬老祝い事業」を市長が私用でドタキャン⇒告発 (2017 年 9 月 26 日ブログ)
- ⑥ 消防長公用車に家族乗せる⇒告発 (2017 年 9 月 7 日カナロコ記事)⇒関連して市長の問題発覚
- ⑦ 会計課長がID・パスワードを漏らして部下に代理決済させていた⇒告発 (2017 年 6 月 19 日ブログ)
- ⑧ 鎌倉市非常勤職員男児にわいせつ写真送らせ逮捕 (2017 年 4 月 25 日ブログ)
- ⑨ 作業センターの問題(喫煙所設置、業務懈怠)⇒告発 (2017 年 3 月 6 日ブログ)

メディアは何故あまり報道しないのか?



12/31 ブログ

主な問題 → 不祥事多発、新焼却炉、村岡新駅、北鎌倉隧道、庁舎移転  
扇湖山荘、野村総研跡地、大船観音前の土地、御成旧講堂・図書館、  
渋滞・電車混雑、待機児童、道路整備、学校老朽化、下水道老朽化、  
等の他個別課題も山積状態です。一つ一つ丁寧・迅速な対応を求める。

◆平成29年市長に2本の猛省を求める決議…ごみ問題は迷走状態に！

松尾市長3期目に入った最初の議会で問責が21対4の圧倒的多数で可決。6月議会でも私が出した決議が15対10で可決しています。議会軽視の態度。止まらない不祥事。他市まで巻き込む不適切発言。あまりに酷すぎます。

『会計課における決裁に係る問題について鎌倉市が市民からの信頼を再度失墜させたことについて松尾市長に対して猛省を求める決議』 15対10で可決

ここ2年ほどで発覚した鎌倉市役所における一連の不適切な事務処理などの不祥事は、白紙請求書問題、生活保護費盗難問題、使用期限切れワクチン誤接種問題、窓口における収納金等の不適切な取り扱い問題、勤務時間中に公用車を私的利用した問題、たび重なる通勤手当不適正受給問題のほか数えきれないほどであり、これらの事態は市民の信頼を大きく失墜させた。

さらに今定例会で発覚した会計課長が市の財務会計システムのIDとパスワードを、決裁権限のない課内の職員に教えて決裁させていた問題は、昨年度までに失墜した信頼をさらにおとしめるものとなり、またしても市民を大きく裏切る結果となった。

松尾市長は平成21年11月に鎌倉市長に就任して以来、2期目の任期も4ヶ月余りとなったところであるが、いまだに不祥事が議員に宛てた内部告発で発覚する事態は、松尾市長のリーダーシップとマネジメント能力の欠如を露呈するものである。

よって、鎌倉市議会は松尾市長に対して、一連の不祥事の猛省を求めるとともに、副市長並びに幹部職員には、公に奉仕すべき公務員としての責務を自覚の上、「鎌倉市職員行動憲章」を遵守し、一刻も早く鎌倉市政の正常化を図ることを強く要請する。

以上、決議する 平成29年6月30日 鎌倉市議会  
提出者 鎌倉市議会議員 長嶋竜弘 高野洋一

○賛成15名

- ・自由民主党鎌倉市議会議員団 伊藤倫邦、志田一宏、森功一
- ・日本共産党鎌倉市議会議員団 吉岡和江、武野裕子、高野洋一
- ・公明党鎌倉市議会議員団 大石和久、西岡幸子、納所輝次
- ・鎌倉みらい 前川綾子、池田実
- ・無所属 くりはらえりこ、竹田ゆかり、松中健治

長嶋は提出者として賛成。

×反対10名

- ・鎌倉夢プロジェクトの会 高橋浩司、日向慎吾、永田磨梨奈
- ・鎌倉のヴィジョンを考える会 中村聡一郎、河村琢磨、久坂くにえ
- ・神奈川ネットワーク運動・鎌倉 保坂令子、安立奈穂
- ・無所属 千一、飯野眞毅

右の問責決議、新聞は掲載していない、何故？ (1/8 現在)

『松尾市長に対する問責決議』 21対4で可決

鎌倉市は、平成27(2015)年4月、新ごみ焼却施設の建設候補地を、ごみ焼却施設用地検討部会における第2次選定結果の4候補地の中から、山崎浄化センターの未活用地にすると公表した。

これに対し、同年10月には、近隣の自治・町内会を中心に建設に反対する住民の会が組織され、既に下水処理施設がある場所にごみ焼却施設を持つことは、負担の公平性・平等性において問題であることや交通渋滞への懸念などを訴えており、新ごみ焼却施設の建設に係る住民合意は進んでいない。

そうした状況下で、松尾市長は住民の会との話し合いの席で、「協議の枠を広げたい」として、ごみの自区外処理や逗子市・葉山町との広域連携に言及した。当該話し合いが持たれたのは、鎌倉市長選告示日直前の本年10月11日である。この市長発言は、出席者が「逗子市に焼却を委ねて山崎浄化センターでの施設建設を行わない」という意味に捉えることを意図した発言であると考えざるを得ない。

新焼却施設の建設は行政計画に位置づけられており、また逗子市・葉山町との広域連携の覚書に基づく実施計画は、逗子市・葉山町とともに現在策定中である。松尾市長が建設候補地周辺住民を前に、自区外処理・広域連携という言葉を軽々しく口にして施設建設の見直しをほめかしたのは、市政のトップ、責任者として極めて不適切である。そのため、本定例会の一般質問及び観光厚生常任委員会において、市長は発言の真意を繰り返し問われたが、答弁は終始不明瞭であった。

市長の言動は、建設候補地周辺住民及び議会との信頼関係を著しく損ない、本市のごみ処理施策を一層混乱させるものである。これまでの経過を踏まえ、本市のごみ行政の理念に立ち返った誠実な対応が望まれる。

よって、本市議会は松尾市長の責任をここに問い、猛省を強く求めるものである。

以上、決議する 平成29年12月22日 鎌倉市議会  
提出者 鎌倉市議会議員 長嶋竜弘 西岡幸子 伊藤倫邦 保坂令子 吉岡和江

×反対4名

- ・鎌倉夢プロジェクトの会…高橋浩司、日向慎吾、永田磨梨奈
- ・無所属…飯野眞毅
- 賛成21名 自由民主党鎌倉市議会議員団、鎌倉みらい
- ・日本共産党鎌倉市議会議員団、公明党鎌倉市議会議員団
- ・無所属…くりはらえりこ、竹田ゆかり、松中健治、千一
- ・神奈川ネットワーク運動、鎌倉のヴィジョンを考える会

市長の不適切発言で「ごみ問題」はまた「迷走状態」に陥った。山崎焼却炉建設は今年度中に結論を出すとの約束を反故にしないよう願う。

長嶋は共同提出者として賛成。提出者は神奈川ネットワーク保坂議員。